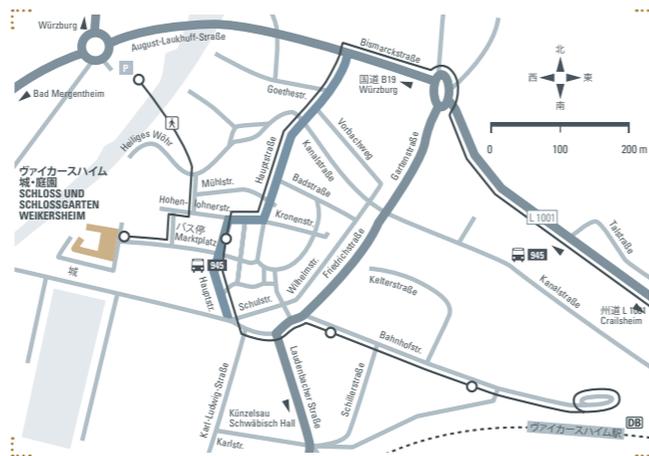


ルネサンスとバロック様式の宝石箱

ヴァイカースハイム城・庭園

アクセス



交通の御案内

公共交通機関をご利用の場合：バート・メルгентハイム (Bad Mergentheim) から電車でヴァイカースハイム (Weikersheim) 行きに乗車、またはバス路線クライルスハイム～バート・メルгентハイム (Crailsheim-Bad Mergentheim) を利用。

全管轄文化遺産に関する情報

バーデン＝ヴュルテンベルク州立宮殿および庭園
Schlossraum 22a · 76646 Bruchsal · ドイツ

ホットライン +49(0)72 51.74-27 70
毎日8:00～20:00 (予約サービスなし)
info@ssg.bwl.de



www.schloesser-und-gaerten.de/en



👑🛡️ 上空から見たヴァイカースハイム城の素晴らしい景観。城は三角形の形をしています！

豪華かつ田園風の城

ヴァイカースハイム城は州にある伯爵級の邸宅の中でも特に重要な建造物です。1600年頃にホーヘンローエー家によりルネサンス様式を基調に建てられた邸宅で、カール・ルートヴィヒ伯爵が1709年以降に邸宅全体を改修しました。カール・ルートヴィヒ伯爵は価値の高い装飾を施すことで、自身の教育の高さと出自が由緒正しいことを強調しました。位の高いエッティンゲン＝エッティンゲンのエリザベス・フリーデリケ・ソフィー王女との結婚と王女の持参金により、邸宅は一層美しく飾られました。

カール・ルートヴィヒから相続した子孫により、以前の邸宅はその後も別荘として使用されたことから、ヴァイカースハイム城は当時の状態が非常に良い状態で残っています。精巧な彫刻、豪華な布地のバロック様式の豪華なベッドに、アンスバッハのファイアンス焼き、金革の壁紙など、他では見られないバロック様式の極めて貴重な品を見ることができます。



写真: SSG/AMZ, 図解: Günther Baurh, I. Achin, Mende, 2. 作者: 例) 3, 5, ©Stich Schubert / デザイン: www.jungkommunikation.de

古城の調理場にはヴァイカースハイム城の建築家が格別の情熱を注ぎました。フォン・ホーエンローエ伯爵ヴォルフガング2世は、有名な錬金術師でもありました。ヴォルフガングの研究室は、ヴォルフガング2世によって詳しく書かれたメモに基づき復元されたモデルです。かつてこの研究室があったとされる、隣接の錬金術の園には、特別な効果があるといわれる植物が現在展示されています。

フランスの建築を基に城の南側に作られたバロック様式の庭園には、春から秋にかけて独特の魅力を醸し出す楽園が今でも維持されています。周りは、他の庭園や通りから成る壮大なバロック様式のパターンレに囲まれており、

城と町が融合する空間ができています。城の庭園を含む施設内部に続く城の橋までは、ヴァイカースハイムのマルクトプラッツから少し歩けばたどり着く距離です。

ホーエンローエ地方で最も美しい宮殿といわれているヴァイカースハイム城。バロック様式の豪華な庭園と、みごとな彫像の数々が訪れる人々を魅了します。

ヴァイカースハイム城は美しいタウバー谷の景色にゆったりと佇んでいます。城と庭園がヴァイカースハイムの中心地となり、理想的な田舎風の居城です。

南ドイツのルネサンス様式建造物の最高傑作

1586年、フォン・ホーエンローエ伯爵ヴォルフガング2世（1546年～1610年、*Graf Wolfgang II. von Hohenlohe*）がかつての水城に住居を移し、新しい主城の建築を開始しました。

南西ドイツのルネサンス様式建造物のハイライトは何といても1600年頃に作られ豪華に装飾された騎士の間でしょう。この時代のものとしては、最も保存状態のよい広間の1つです。有名なのは、色鮮やかに描かれた狩猟の絵で埋められた広間の天井です。壁のみごとな動物の彫像も同様に目を引きまします。その中でも特に象が必見です。

👑🌿 花壇の配置は当時の設計図に従っています。花壇に植えられる花は季節によって変化します



👑🌿 思い出に残る騎士の間。化粧漆喰の大きな彫像で表現されているのは、狩猟の対象であった野生動物。象もいる

小人ギャラリーがある遊歩庭園

18世紀初頭にカール・ルートヴィヒ・フォン・ホーエンローエ伯爵（1674年～1756年、*Graf Carl Ludwig von Hohenlohe*）が居城を引き継ぎ、ここでおよそ50年も影響力を持っていた頃、現在も残されている城と庭園の景観ができました。城の遊歩庭園が造られ、舞台背景のように庭園を区切るオランジェリーによって、調和あるすばらしい景観が仕上がったのです。バロック様式の景観の中心にはヘラクレスの泉があり、竜が口から吹き出す水の高さは数メートルにも及びます。

特に傑出した特徴をなすのが、庭園のいたるところに設けられたバロック様式の彫像です。その数はおおよそ75体にも上り、中でも「ヴァイカースハイムの小人」は有名です。カール・ルートヴィヒ伯爵は、自分の宮廷の一部を小人のギャラリーとして不滅のものにしています。ここではまた、水星、土星、金星、火星などの惑星や四季と基本物質も表現されています。

👑🌿 中央：壮大な庭園背景—オランジェリーは冬の間、大切な植物を守る暖房の利く保護室でした。現在はここで貸し切りパーティ等を開くことができます

👑🌿 右：驚きに満ちた庭園—ヴァイカースハイムの小人の像は有名ですが、そうそう見られるものではありません

観光情報

開館時間	4月1日～10月31日	11月1日～3月31日
城	火～日、祝日 9:00～18:00	火～日、祝日 10:00～17:00 12月24日、25日、31日は閉館
最終入場は各閉館時間の1時間前		
城の庭園	火～日、祝日 9:00～18:00	火～日、祝日 10:00～17:00 12月24日、25日、31日は閉館

ぜひ常設展も御覧ください。
開館時間は www.schloss-weikersheim.de/en で御確認ください

ガイドツアー	4月1日～10月31日	11月1日～3月31日
城	開館時間中、10時から1時間毎に ガイドツアーはドイツ語のみ。団体ガイドツアーは参加者との取り決めに従って実施。特別ガイドツアーはウェブ上のプログラムおよび参加者との取り決めに従って実施。	
城の庭園	募集中の庭園ガイドツアーは催し物カレンダーとウェブ上に掲載されており、個人で予約可能。	

入場料	4月1日～10月31日	11月1日～3月31日
城・城園(城のガイドツアーを含む)		
大人	6.50 €	6.50 €
割引	3.30 €	3.30 €
家族	16.30 €	16.30 €
団体(20人以上)	5.80 €(1人あたり)	5.80 €(1人あたり)
団体(20人未満)	116.00 €(総額)	116.00 €(総額)
ドイツ語以外の割増料金	40.00 €(追加)	40.00 €(追加)
	開館時間外の訪問は、追加料金100.00 €。	
城の庭園(常設展「水の芸術と神女の輪舞」を含む)		
大人	3.50 €	2.50 €
割引	1.80 €	1.30 €
家族	8.80 €	6.30 €
団体(20人以上)	3.10 €(1人あたり)	2.20 €(1人あたり)

バリアフリー、入場割引、特別ガイドツアーおよび訪問に関するその他の重要なお知らせはウェブサイトに掲載しています。

お問い合わせ先

ヴァイカースハイム城・庭園
Marktplatz 11
97990 Weikersheim
電話 +49(0)79 34.9 92 95 - 0
FAX +49(0)79 34.9 92 95 - 12
info@schloss-weikersheim.de
www.schloss-weikersheim.de/en

作成年・月: 2020年09月。内容は予告なく変更することがあります!

